

8月の保育のねらい 反省(すみません)

- ・「ごめんなさい」が素直に言えるようにする。
- ・後片付けがきちんと出来ているか見直す。
- ・ご先祖や大勢の人々やたくさんのもものと自分との関係を知る。



ふじ・さくら・たんぽぽ組

- ・友だちと一緒にプール遊びを楽しみ、目標持って意欲的に取り組む。

ひまわり・れんげ組

- ・保育士や友だちと水遊びを楽しむ。

<行事予定>

日	月	火	水	木	金	土
		1 あそびにおいでデー	2	3	4 布団持ち帰り	5
6	7	8 身体測定 (れんげ)	9 身体測定 (ふじ・さくら ・たんぽぽ)	10 絵本デー (ふじ・さくら) 身体測定(ひまわり) 布団持ち帰り	11 山の日	12
13	14 希望保育 愛情弁当	15 希望保育 愛情弁当	16 希望保育 愛情弁当	17 避難訓練	18 布団持ち帰り	19
20	21 集金袋持ち帰り	22 あそびにおいでデー	23	24	25 布団持ち帰り	26
27	28 集金引き落とし	29	30	31 誕生会		
30	31					



給食献立表 8月分

1日 (火)	冷奴 夏野菜玉子とじ ハム野菜サラダ
2日 (水)	野菜コロッケ 切り干し大根煮 ゆで豚サラダ
3日 (木)	揚げたこ焼き 肉ごぼう 春雨サラダ
4日 (金)	南瓜ポタージュ チキンナゲット 胡瓜のツナサラダ
7日 (月)	白身フライ しらたき炒め 夏野菜中華サラダ
8日 (火)	ソーセージドッグ 肉野菜炒め ナムル
9日 (水)	鶏団子 白菜のスープ煮 スパゲティーサラダ
10日 (木)	夏野菜カレー汁 福神漬け 玉子焼き コロコロサラダ
14日 (月)	希望保育・愛情弁当
	誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。
15日 (火)	希望保育・愛情弁当
	誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。
16日 (水)	希望保育・愛情弁当
	誤嚥事故防止のため、ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、柔らかくしたり、切ったりしてお弁当に入れるようお願いします。
17日 (木)	コーンフライ 大根と鶏肉の旨煮 マロニーサラダ
18日 (金)	そうめん汁 白ウインナー ツナ玉子サラダ
21日 (月)	ハムカツ トマト入りスクランブルエッグ わかめの酢の物
22日 (火)	鯖の立田揚げ 焼きそば 棒々鶏サラダ 黄桃缶
23日 (水)	肉ギョーザ 小松菜煮びたし ごぼうサラダ
24日 (木)	玉子豆腐 インディアンポテト オクラのおかか和え
25日 (金)	ちくわ二色天 中華野菜炒め トマト入りサラダ
28日 (月)	鶏の焼肉 揚げ出し茄子 マカロニサラダ パイン缶
29日 (火)	エビ串団子フライ れんこん金平 そうめん南瓜のサラダ ミニゼリー
30日 (水)	豚団子 冬瓜のおかか煮 青豆サラダ
31日 (木)	三色丼 すまし汁 ポテトサラダ ゼリー

* 31日は誕生会です。三色丼を作りますので、主食は要りません。

* 行事食の日を含め、お箸とコップは毎日お持ちください。

* 材料納入等、都合により献立を変更することがあります。

園児の保護者はもちろん、保育士や給食調理者でさえ戦争を知らない世代になりました。戦争の悲惨さや怖さ、戦後の貧しさやひもじさは、はるか昔の話で全く無関係の出来事だったかのように忘れ去られようとしています。食に関わる人として、豊かで飽食の今だからこそ抱えている食に関する問題に目を向け、平和の尊さや、命、生き物、食べ物を大切に作る心をもってもらえるよう、食を通して伝えていきたいと思っています。

〈お願い〉

- * 持ち物には、必ず名前の記入をお願いします。
 - * 爪が長い子が見られます。爪が割れたり、お友達と遊んでる時に引っ掛かったりしますので、定期的に爪を見て切ってあげてください。
 - * 今月も引き続きプール遊び・水遊びが中心となります。又、体調の悪い日は必ず、担任にお知らせください。
 - * 毎朝健康観察カードに体温と・プール遊び〇(入る)・×(入らない)を記入してください。
記入されていない時・体調が悪い時・感染症が疑われる時は、プール活動をお休みさせていただきます。
- 表の記入、水着等の忘れ物がないようにお願いします。
- * プール遊びは9月8日(金)までとします。引き続きプールバックをお持たせください。
 - * ふじ組・さくら組のお昼寝は、9月1日(金)までです。
 - * 着替えを持ち帰りましたら、次の日に着替えとビニール袋の補充をしてください。
(3組くらいは園に置いておくようにしてください)
 - * 引き続き汗拭きタオルを持ってきてください。(ふじ組・さくら組・たんぽぽ組)
 - * 暑い日が続きますので、土曜日の保育時も水筒を持たせてください。
(お茶の冷やしすぎは、胃腸の働きを悪くしますので、氷を入れずに持って来てください。)
 - * プールを出してある時は、プールの周りの緑のマットの上に乗らない様、プールに泥等を入れない様、十分お子様に伝えてください。
 - * 降園後の園庭遊びは、水を使った遊びはしない様ご協力をお願いします。汚れた時の手洗いは使って頂いて結構です。
 - * 登降園のタッチパネルの受付が未受付の方がいらっしゃいます。気温が高いので、園児玄関の下駄箱の上に置いてある為忘れやすいのですが、よろしくお願い致します。



お部屋の中では…

ふじ組



毎日汗だくになりながら元気一杯踊ったり好きな遊びをしたり、七夕におたのしみ会、納涼祭と夏の行事を楽しんでいます。毎日プールに入るようになり顔に水がかかるのが苦手だったお友達も少しずつ水に慣れ遊ぶようになり自分の思いも言えるようになってきました。水の感触を十分楽しみながら見守っていきたいです。夏本番汗対策、熱中症等健康管理には十分気をつけていきたいと思います。

さくら組



春に植えた夏野菜が実ってきて「先生キュウリ出来てるよ!」「先生見て!枝豆がある!」と毎日、観察や水やりをしています。ワクワクしながら収穫したキュウリと枝豆を使ってクッキングもしました。普段キュウリが苦手な子も「おいしかった～」と言いながらおかわりもする程で、実際に経験する事の大切さを感じました。今はプールや納涼祭に向けてのよさこいの踊り等で夏ならではの活動を楽しんでいます。暑さにも負けず元気一杯のこども達です。

たんぽぽ組



7月に入りプール遊びが始まりました。プール遊びを楽しみにしている様でプールの約束を話すと真剣に聞きたんぽぽさんでした。水が顔にかかるのが嫌という子がとても多かったですが、ペットボトルから容器に移したり、自分から頭に水を掛けたり、水の雨を降らすと大喜びで楽しんでいました。8月もプール遊びを楽しみながら、わに歩きやめんつけ等にも挑戦出来たらいいなと思います。

ひまわり組



芝生での水遊びやプール遊びをたくさん楽しみました。水遊びをするたびに遊び方もダイナミックになりお友達立同士で水をかけあったり、保育士がかける霧吹きをみんなで浴びてはしゃいだりする姿がみられました。”お友達と一緒に”を楽しめるようになってきて、好きな物や楽しい事を共有したり、時にはケンカもしながら、少しずつ相手の気持ちにも気付いているのかなと思います。これからもお友達と一緒に遊びながら一緒にいる楽しさをたくさん味わってほしいと思います。

れんげ組 (1歳児)



前半は園庭に水遊びの用意をしていきました。興味を示してピチャピチャと遊びだす子もいましたが、「カエル、カエル」とカエル探しに汗を流す子が多かったです。後半はテラスで水遊び!今度はプールに座り込んでバシャバシャ大きな水しぶき。水の気持ち良さを感じて楽しむ事が出来ていました。8月も天気の良い日には元気に遊んでいけるように準備していきたいと思います。

れんげ組 (0歳児)



手洗い場を使って、上手につかまり立ちをしながらや抱っこやお座りでミニミニ水遊びを楽しみました。「雨だよ～」「ザーザー」と高い位置からじょうろで水を流すと、つかもうと手をかかげるみんな。触れた水の感触にはしゃいだり笑顔がたくさんみられました。水しぶきが顔や体にかかってもへっちゃらで夢中になって水の心地良さを味わっていました。今月も気温の高い日には一人ひとりの体調に気をつけながら水遊びの機会を持ったり汗をかいたら洋服を着替える等して気持ち良く過ごせるようにしていきたいです。

早くも 4 か月が経ち

梅雨の終わりを迎え、夏の暑さが続きますね。大人は暑さにやられている中、子ども達は登園すると暑さに負けず、お遊戯場やお部屋で汗だくになって遊ぶ姿が毎日見られています。水分補給や冷房の調整、衣服の着替えなどを行い、熱中症対策しっかりとしていきたいです。0 歳のお部屋では、エアコンを付け涼しくしていますが、少し廊下に出て、1 階へ遊びに行くといろんな所へ動き回って汗をかいたり、お部屋で水道やタライに水を入れて水遊びをしたりと楽しんでます。水遊び時はエアコンを消し、窓を開けて換気を行っているので風邪を引かないようこまめに着替えをし、水分補給をしっかりと行っています。

私は初めての 0 歳の担任をさせて頂くことになり、最初は不安でいっぱいでした。入園から早くも 4 か月が経ち、最近では、ハイハイだった子が当たり前のように歩き回っていたり、絵本を読み聞かせ始めるとじっと見て、指差しをしたり、お友達と同じ事をしてみたり、おしゃべりをたくさんするようになったりと、出来る事がどんどん増えています。本当に毎日の子どもたちの成長に目が離せません。赤ちゃんの成長はあっという間で、成長するにつれて動きも大きくなり、怪我をしないかヒヤヒヤする事も多いです。しかし、いろんな経験をして楽しみながら出来る事が増えていくよう、私たちはケガの無いよう気を付けながら、見守っていきたいと思っています。子ども達は私たちが教えるだけでなく色々な事を見て学んでいるのだと前回研修を受けさせて頂いた時にお聞きしました。また、赤ちゃんは最初から善悪を知り、良い事の方を受け取るそうです。周りの環境で良い事も悪いことも色々な事を吸収し、学んでいる時期。子ども達にとっての一日は私たちが思っているよりとても濃いものです。私たちの一つ一つの関わりで影響を受けていることを忘れないでたくさん触れ合い楽しみながら一人一人の成長に寄り添っていききたいですね。

毎日の成長に驚いたり喜んだり、先輩保育士の方からのアドバイスを貰いながら子ども達と一緒に私も成長させてもらっています。これからも子ども達のたくさんの成長をみんなで一緒に見守って喜んでいけたらと思います。



れんげ 0 歳担任 山崎 紗佳